

令和4年度
中央市地域公共交通計画策定調査等業務委託

公共交通利用者アンケート調査実施報告書

令和5年2月



株式会社ケー・シー・エス

[目 次]

1 調査の目的	1
2 調査の実施方法等	1
2-1 調査対象・実施方法	1
2-2 回収結果	1
3 結果の概要	2
4 集計結果	3
4-1 回答者の属性	3
4-2 バスの利用状況	11
4-3 バス路線の満足度	19
4-4 バス路線において重視する項目	22
4-5 自由意見	24

1 調査の目的

公共交通利用者の属性や利用状況などを把握するため利用者アンケート調査を実施した。

2 調査の実施方法等

2-1 調査対象・実施方法

調査対象者	以下の各バスの利用者 ①廃止代替バス2路線（南湖線・豊富線） 赤字路線バス3路線5系統（山梨大学医学部附属病院経由） ②地域コミュニティバス（とまチュウバス）
調査実施箇所	バス停：花輪、中央市役所豊富庁舎入口、山梨大学医学部附属病院 バス内：とまチュウバス
調査方法	①平日1日、公共交通結節点や利用が多いバス停に調査員を配置し、対象路線のバスを待っている方・バスから降車した方に対して、聞き取りを行った。その場での聞き取りが難しい場合は、調査票を配布し、郵送回収とした。 ②平日1日、全便に調査員が乗り込み、調査票の内容に沿って、車内で聞き取りを行った。その場での聞き取りが難しい場合は、調査票を配布し、郵送回収とした。
調査日	令和4年12月15日（木）

2-2 回収結果

回収数は、24件であった。

路線別回収数は、以下のとおりである。

表 路線別回収数

路線名	回答数
南湖線	0
豊富線	0
中央病院～豊富	0
中央病院～鵜沢営業所	0
敷島団地～山梨大学附属病院	4
敷島営業所～山梨大学附属病院	8
甲府駅～山梨大学附属病院	4
とまチュウバス	4
無回答	4

3 結果の概要

本アンケート調査の結果概要を、以下に示します。

<回答者の属性>

- 性別は男性 4 名、女性 14 名、回答拒否 2 名、無回答 4 名であった。
- 年代別では 60 代以上が全体の約 60%を占めている。
- 利用者は中央市外に住んでいる人が多く、全体の約 60%を占めている。

<バスの利用状況>

- 利用者の約 50%が徒歩 10 分圏内に最寄り停留所がある。
- 通院、買い物のためバスを利用する人が多かった。
- バスが運行しなくなった場合、代替手段がない人が約 40%を占めた。

<バスの満足度>

- 満足度の高い項目としては、「運行ルート」「運賃の安さ」が挙げられた。
- 満足度の低い項目としては「運行本数」が最も多く約 6 割以上が不満と回答している。

<バスにおいて重視する項目>

- 重視する項目としては「運行本数（44 ポイント）」「運行ルート（23 ポイント）」「定時性（15 ポイント）」「運賃の安さ（13 ポイント）」であった。
- 重視しない項目としては「時刻や経路検索のしやすさ」「待合環境の快適さ」がであった。

4 集計結果

4-1 回答者の属性

【問1】年代

- 年代は、「70代」が25.0%(6人)と最も高く、次いで「80代以上」が20.8%(5人)と続いている。

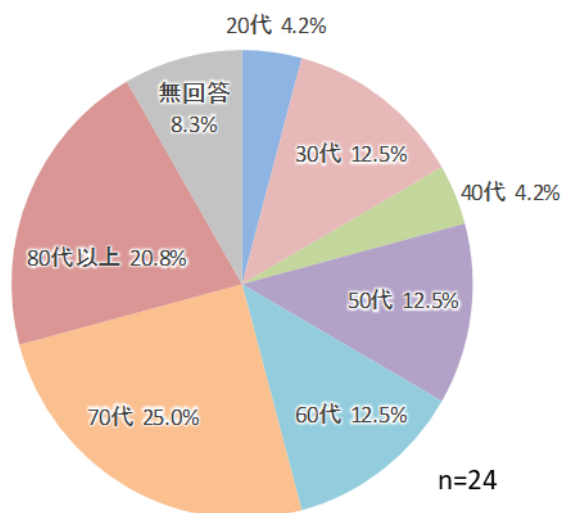
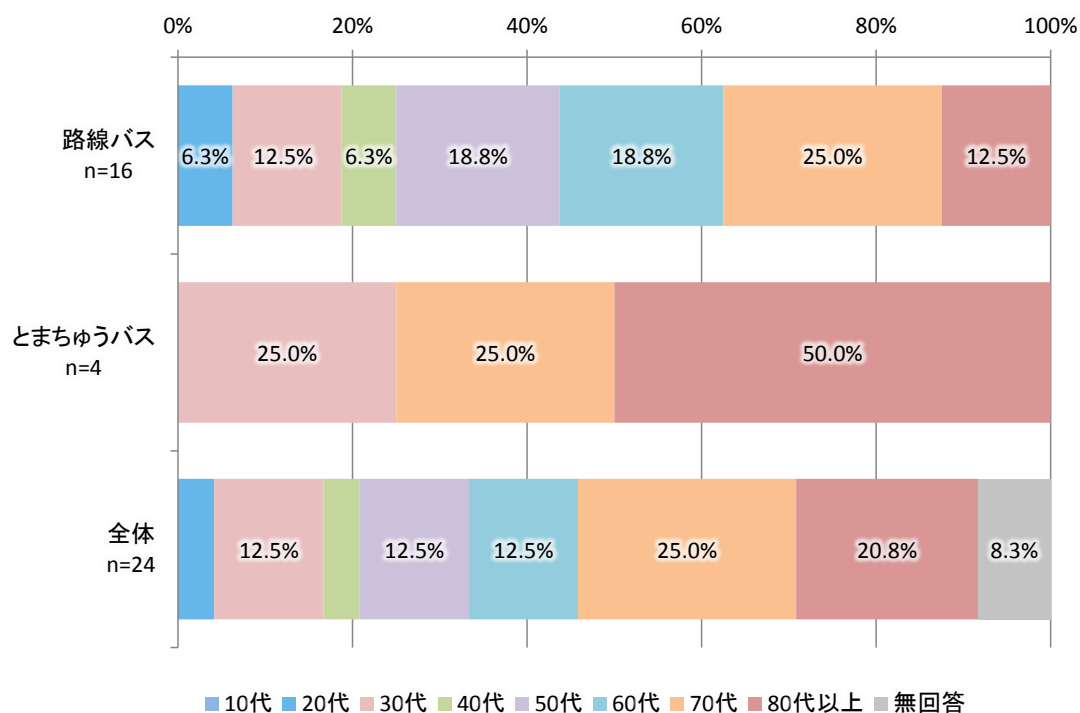


表 年代

	回答数	割合
10代	0	0.0%
20代	1	4.2%
30代	3	12.5%
40代	1	4.2%
50代	3	12.5%
60代	3	12.5%
70代	6	25.0%
80代以上	5	20.8%
無回答	2	8.3%
合計	24	100.0%

図 年代



※回答割合の5%以上を表示

図 年代（路線別）

【問2】性別

・性別は、「女性」が58.3%(14人)と最も高く、次いで「男性」が16.7%(4人)と続いている。

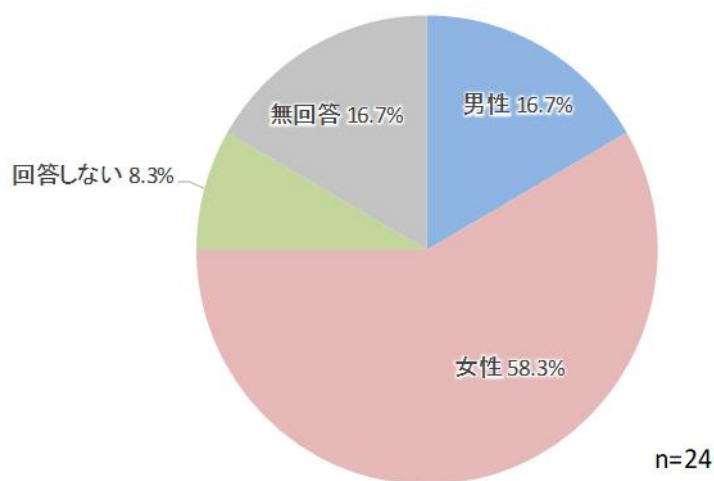
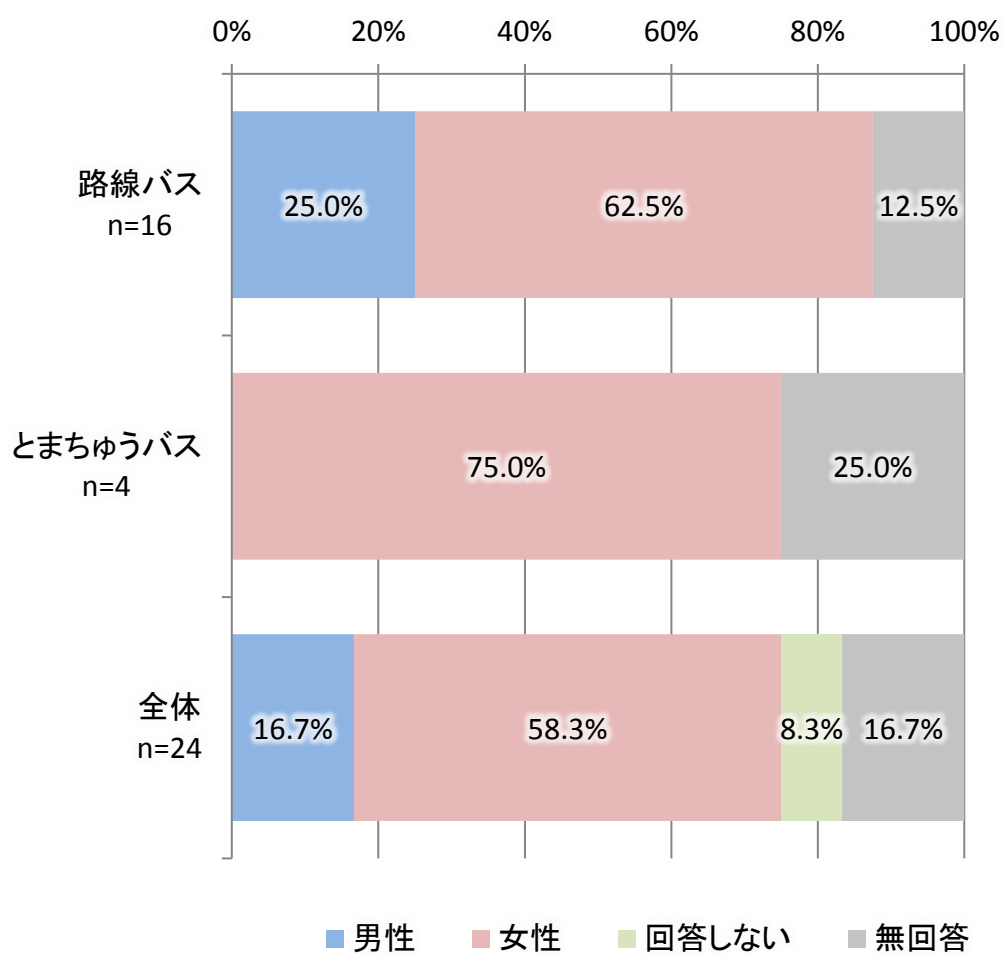


表 性別

	回答数	割合
男性	4	16.7%
女性	14	58.3%
回答しない	2	8.3%
無回答	4	16.7%
合計	24	100.0%



※回答割合の5%以上を表示

【問3】職業

- ・職業は、「無職」が50.0%(12人)と最も高く、次いで「会社員・公務員」「専業主婦(夫)」が16.7%(4人)と続いている。

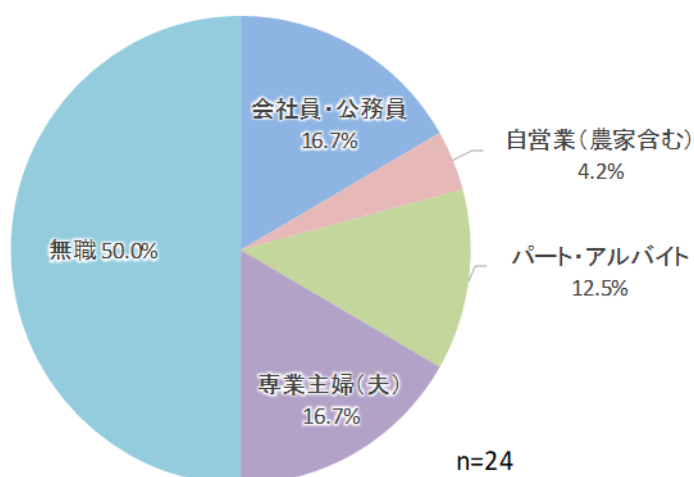
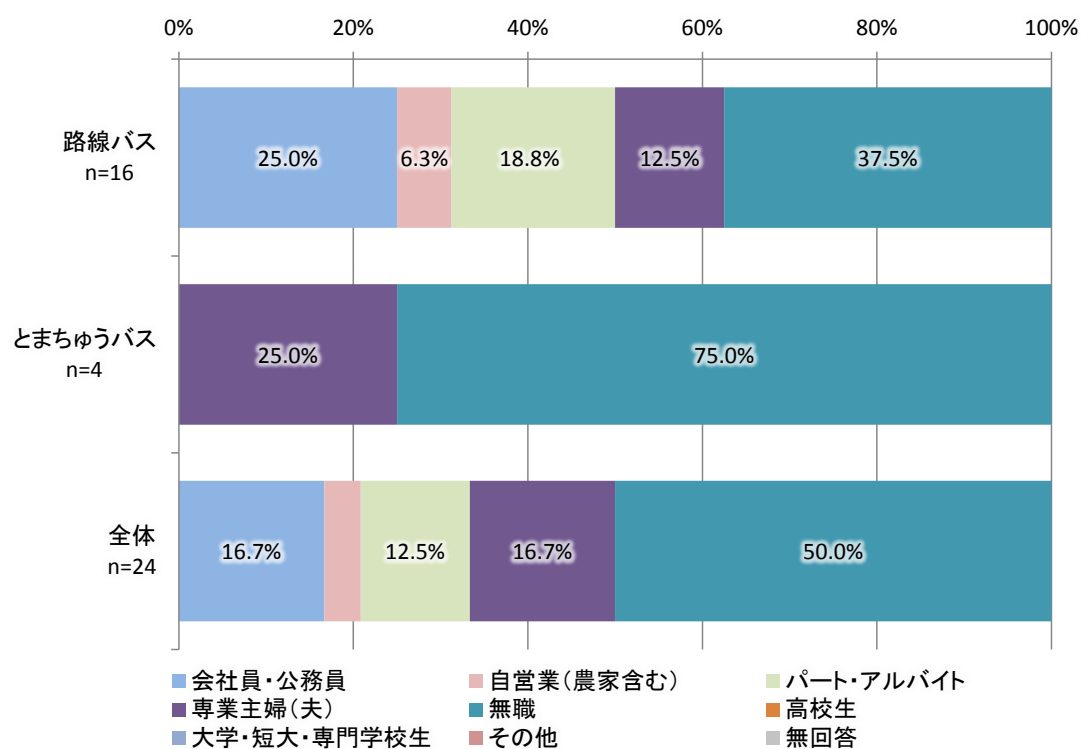


図 職業

表 職業

	回答数	割合
会社員・公務員	4	16.7%
自営業(農家含む)	1	4.2%
パート・アルバイト	3	12.5%
専業主婦(夫)	4	16.7%
無職	12	50.0%
高校生	0	0.0%
大学・短大・専門学校生	0	0.0%
その他	0	0.0%
無回答	0	0.0%
合計	24	100.0%



※回答割合の5%以上を表示

図 職業 (路線別)

【問4】居住地

- 居住地は、「中央市外」が58.3%(14人)と最も高く、次いで「中央市玉穂地域」が16.7%(4人)と続いている。

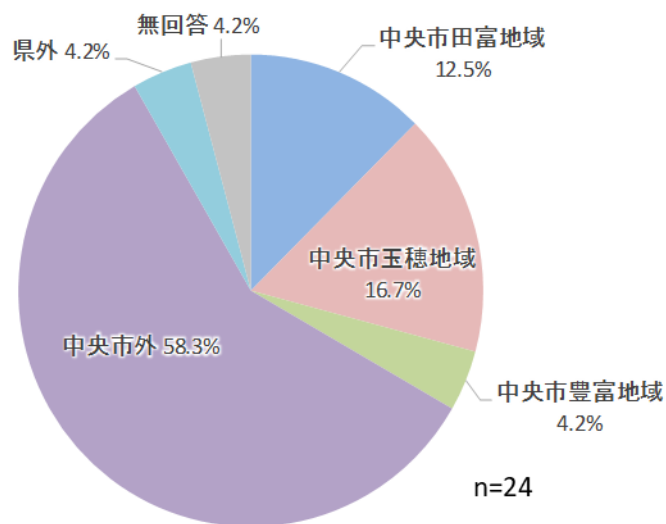


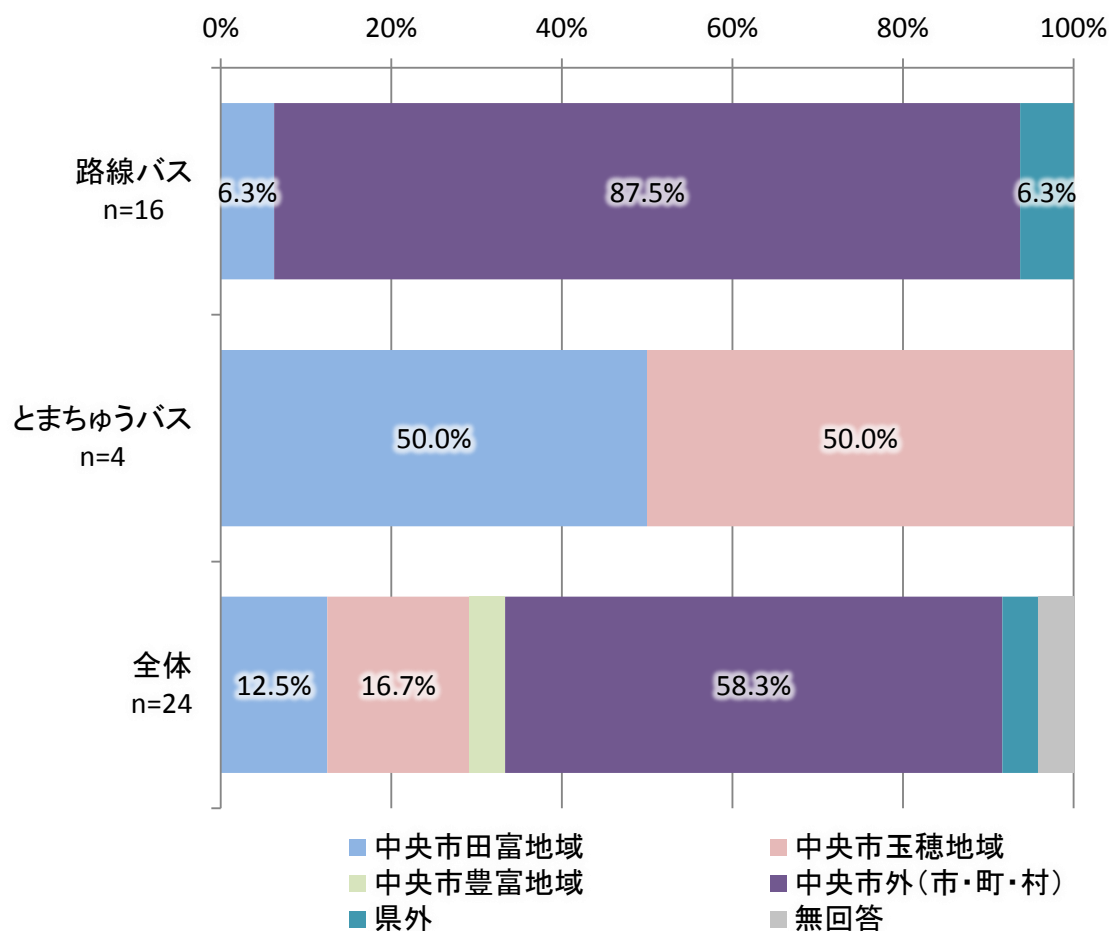
図 居住地

表 居住地

	回答数	割合
中央市田富地域	3	12.5%
中央市玉穂地域	4	16.7%
中央市豊富地域	1	4.2%
中央市外	14	58.3%
県外	1	4.2%
無回答	1	4.2%
合計	24	100.0%

<中央市外>

- 甲府市 (8名)
- 甲斐市 (3名)
- 笛吹市 (1名)
- 山梨市 (1名)
- 富士河口湖町 (1名)



※回答割合の5%以上を表示

図 居住地 (路線別)

【問5】運転免許の所有状況

- 運転免許の取得状況は、「持っている」が50.0%(12人)と最も高く、次いで「持っていない」が33.3%(8人)と続いている。

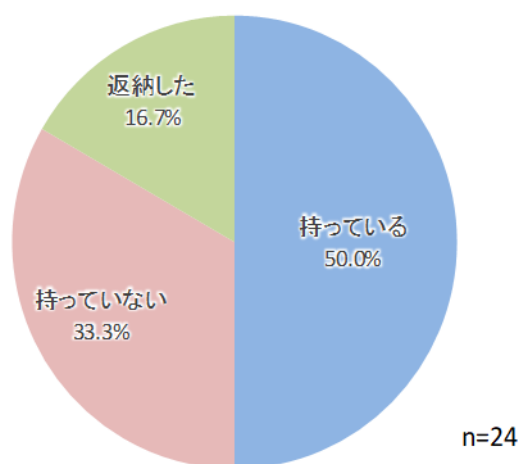
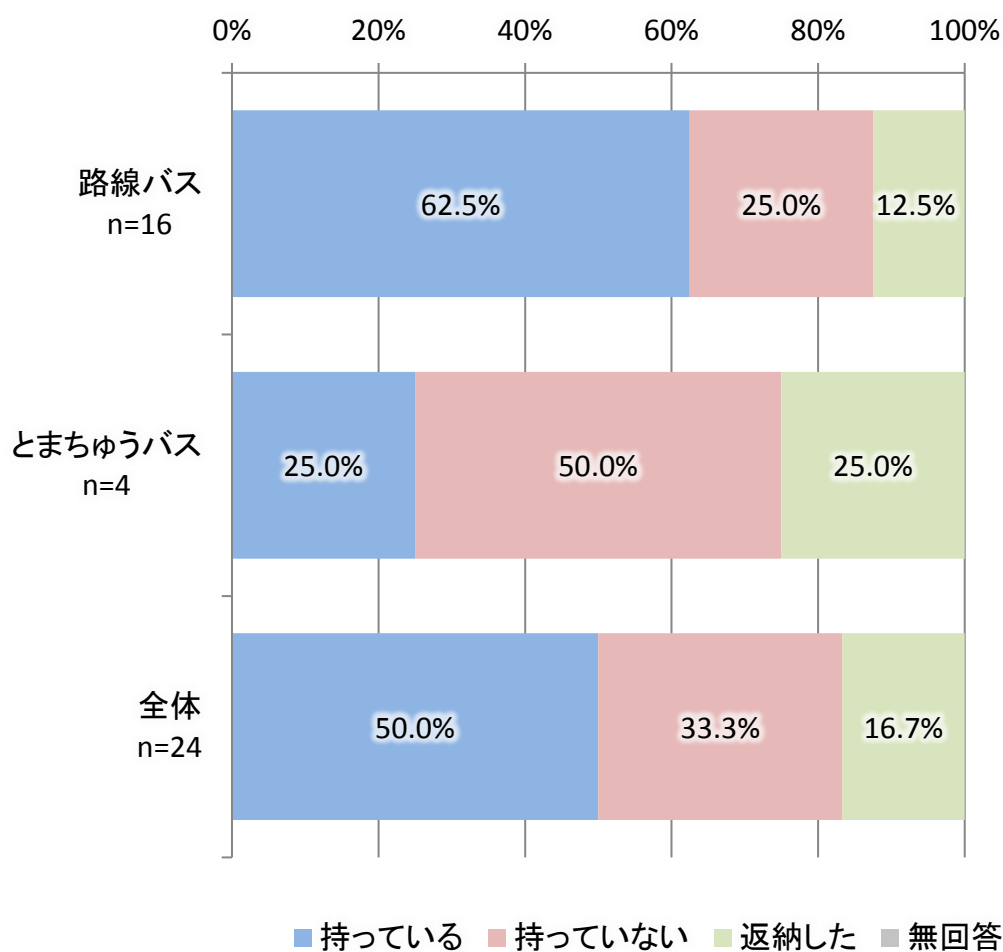


表 運転免許の取得状況

	回答数	割合
持っている	12	50.0%
持っていない	8	33.3%
返納した	4	16.7%
無回答	0	0.0%
合計	24	100.0%

図 運転免許の取得状況



※回答割合の5%以上を表示

図 運転免許の取得状況 (路線別)

【問6】自家用車の利用頻度

※【問5】で「持っている」「持っていない」と答えた人のみ

- 自家用車の利用頻度では、「自家用車は持っていない」が25.0%(5人)と最も高く、次いで「週に2～3回」が20.0%(4人)と続いている。

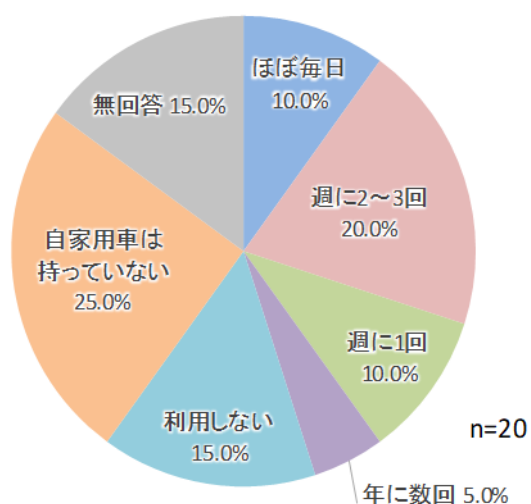
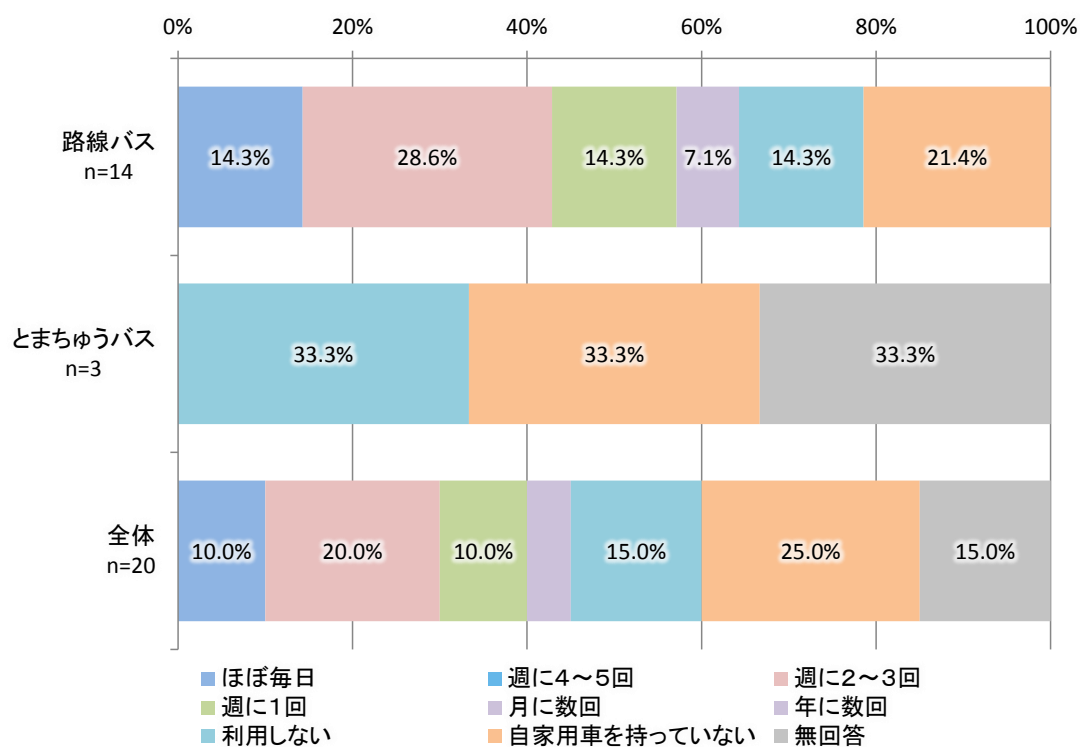


表 自家用車の利用頻度

	回答数	割合
ほぼ毎日	2	10.0%
週に4～5回	0	0.0%
週に2～3回	4	20.0%
週に1回	2	10.0%
月に数回	0	0.0%
年に数回	1	5.0%
利用しない	3	15.0%
自家用車は持っていない	5	25.0%
無回答	3	15.0%
合計	20	100.0%

図 自家用車の利用頻度



※回答割合の5%以上を表示

図 自家用車の利用頻度 (路線別)

【問7】自家用車を利用しなかった理由

※【問6】で「ほぼ毎日」「週に4～5回」「週に2～3回」「週に1回」「月に数回」と答えた人のみ

- ・自家用車を利用しない理由は、「家族等が自家用車を使っていたから」「ケガ等で自家用車を運転できないから」「目的地が遠方だったから」「時間が合うときは公共交通利用を優先している」が12.5%(1人)だった。

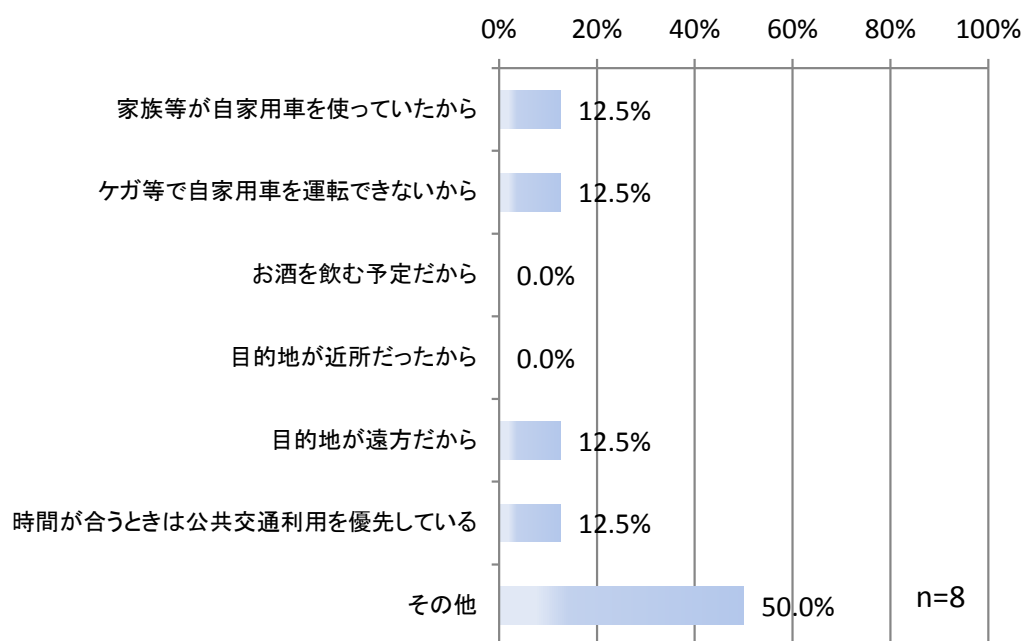


図 自家用車を利用しない理由

表 自家用車を利用しない理由

	回答数	割合
家族等が自家用車を使っていたから	1	12.5%
ケガ等で自家用車を運転できないから	1	12.5%
お酒を飲む予定だから	0	0.0%
目的地が近所だったから	0	0.0%
目的地が遠方だから	1	12.5%
時間が合うときは公共交通利用を優先している	1	12.5%
その他	4	50.0%
無回答	0	0.0%

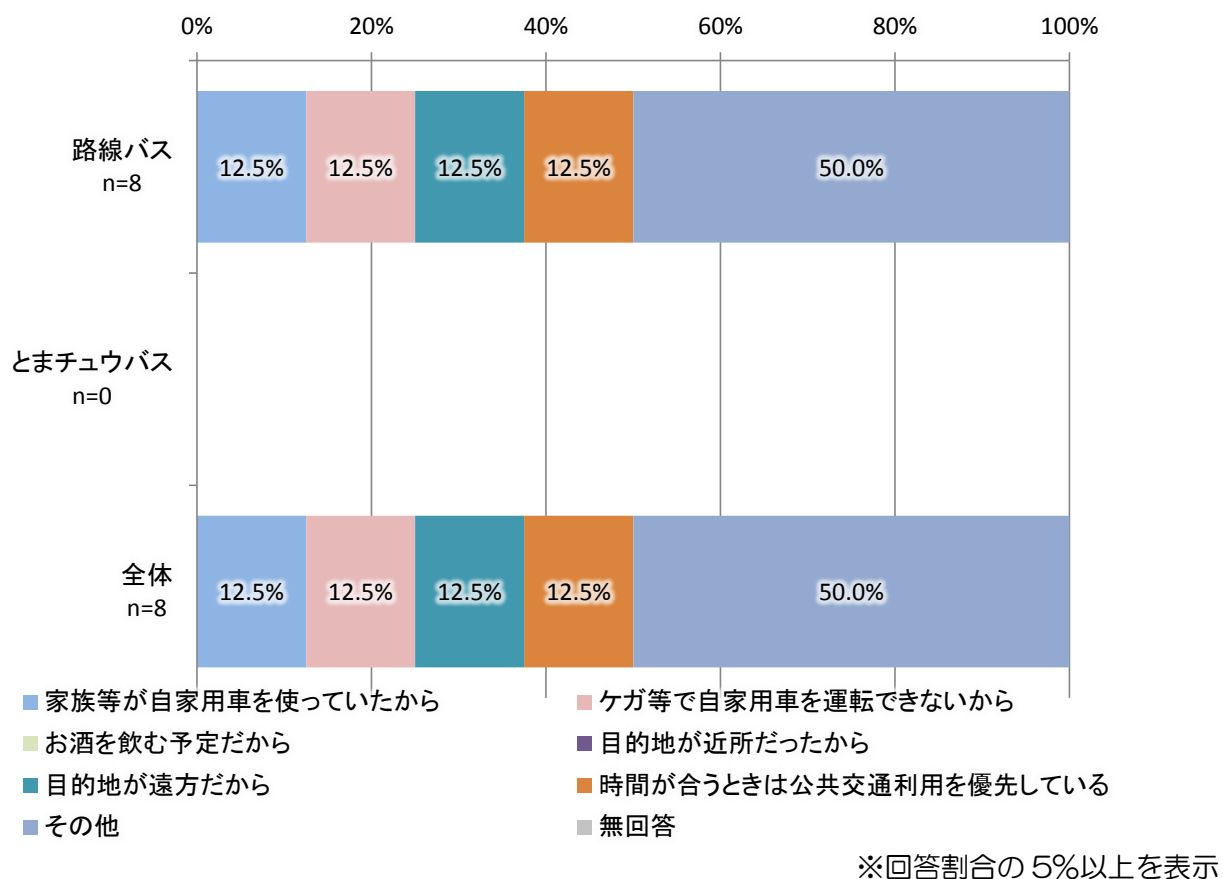


図 自家用車を利用しない理由（路線別）

<その他>

- 今回初めてこの病院（目の検査）へ来たので
- 手術後退院の為
- 通院による目の疾患検査治療、受診の為。
- 仕事で来ているため

4-2バスの利用状況

【問1】往復利用の有無

- 利用するタイミングは、「行き・帰りの両方」が91.7%(22人)と最も高く、次いで「帰りのみ」が8.3%(2人)と続いている。

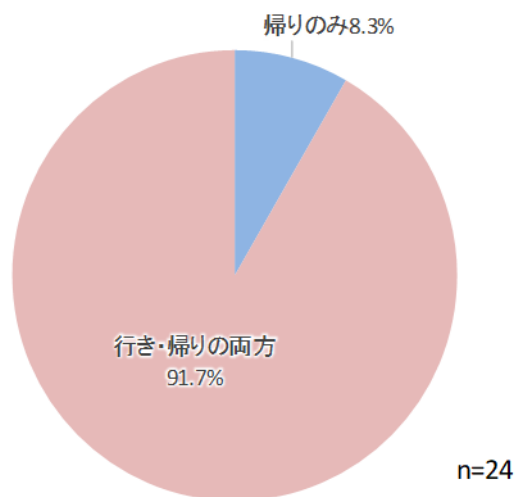
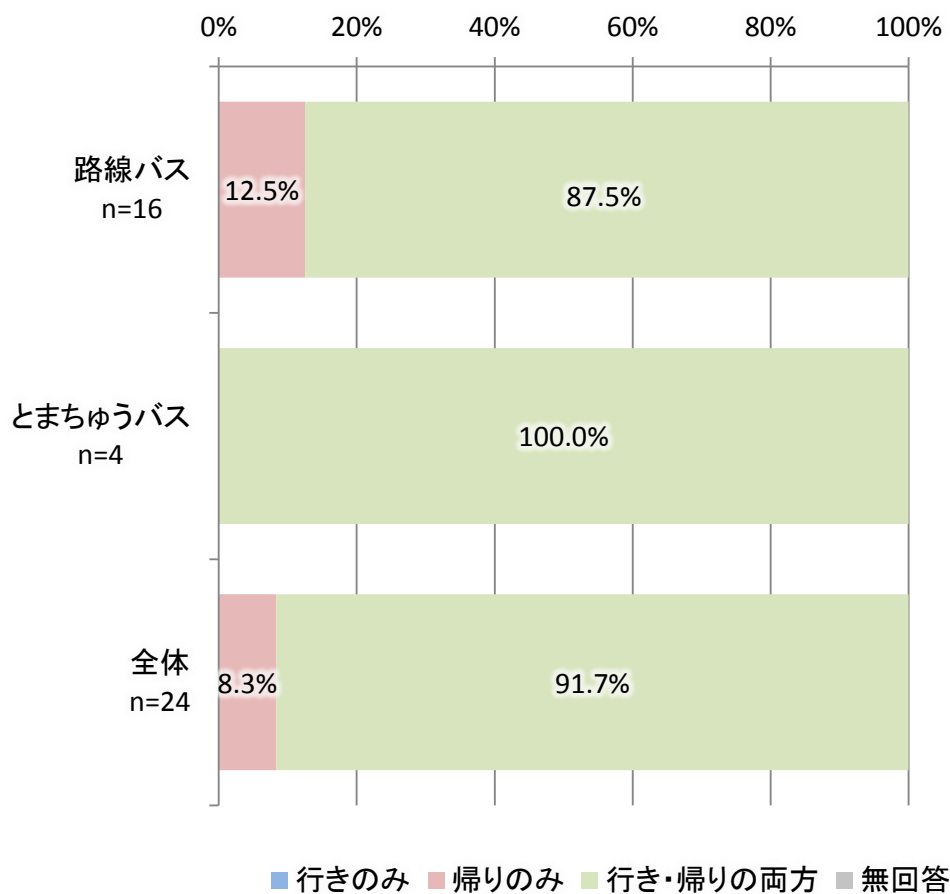


図 往復利用の有無

表 往復利用の有無

	回答数	割合
行きのみ	0	0.0%
帰りのみ	2	8.3%
行き・帰りの両方	22	91.7%
無回答	0	0.0%
合計	24	100.0%



■ 行きのみ ■ 帰りのみ ■ 行き・帰りの両方 ■ 無回答

※回答割合の5%以上を表示

図 往復利用の有無（路線別）

【問2】往復で利用しない理由

※【問1】で「行きのみ」「帰りのみ」と答えた人のみ

・往復で利用しない理由では、「時間に合う便がないから」という回答が見られた。

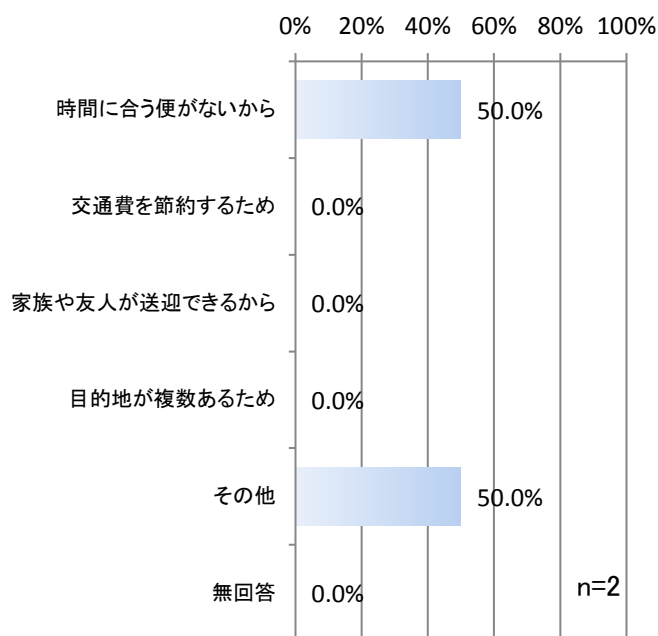


表 往復で利用しない理由

	回答数	割合
時間に合う便がないから	1	50.0%
交通費を節約するため	0	0.0%
家族や友人が送迎できるから	0	0.0%
目的地が複数あるから	0	0.0%
その他	1	50.0%
無回答	0	0.0%
合計	2	100.0%

<その他>

－ 歩かないで済むので（手術後退院の為）

図 往復で利用しない理由

表 往復で利用しない理由（路線別）

	往復で利用しない理由						合計
	時間に合う便がないから	交通費を節約するため	家族や友人が送迎できるから	目的地が複数あるため	その他	無回答	
路線バス n=2	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	100.0%
とまチュウバス n=0	－	－	－	－	－	－	－
全体 n=2	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	100.0%

【問3-1】乗車した停留所

- 乗車した停留所は、「山梨大学医学部附属病院」が29.2%(7人)と最も高く、次いで「甲府駅」が16.7%(4人)と続いている。

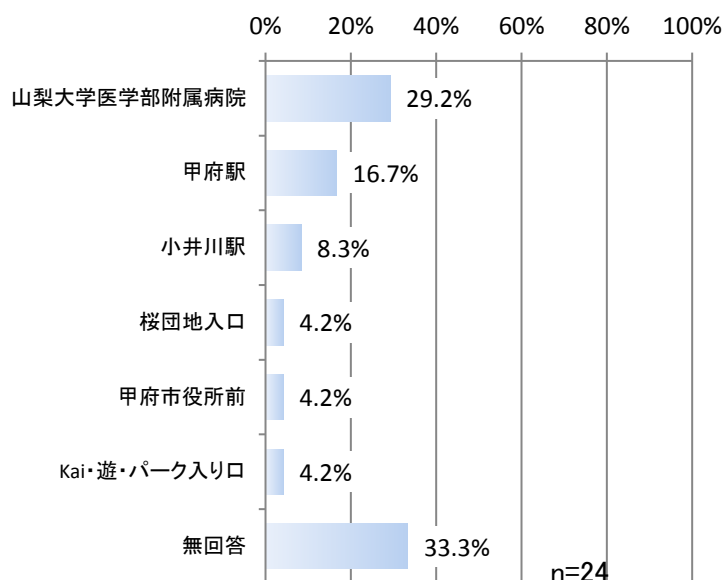


図 乗車した停留所

表 乗車した停留所

	回答数	割合
山梨大学医学部附属病院	7	29.2%
甲府駅	4	16.7%
小井川駅	2	8.3%
桜団地入口	1	4.2%
甲府市役所前	1	4.2%
Kai・遊・パーク入口	1	4.2%
無回答	8	33.3%
合計	24	100.0%

【問3-2】降車した停留所

- 降車した停留所は、「山梨大学医学部附属病院」が25.0%(6人)と最も高く、次いで「イッツモア玉穂ショッピングセンター」「国母駅入口」が8.3%(2人)と続いている。

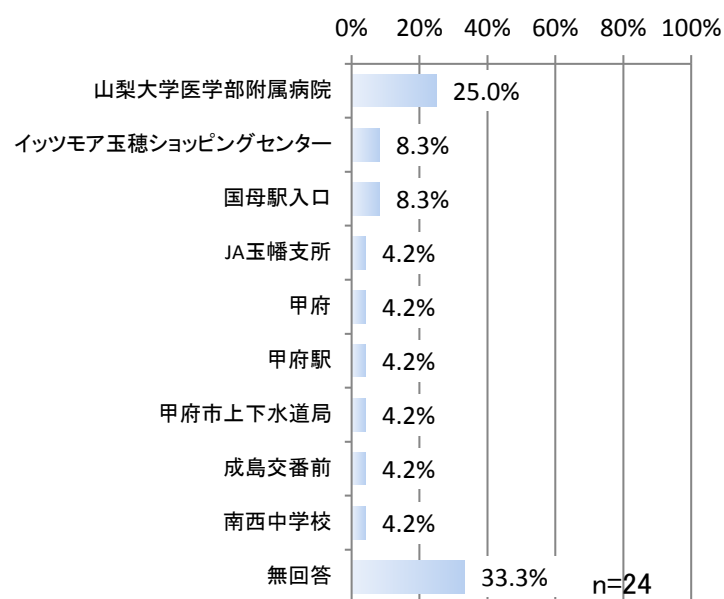


図 降車した停留所

表 降車した停留所

	回答数	割合
山梨大学医学部附属病院	6	25.0%
イッツモア玉穂ショッピングセンター	2	8.3%
国母駅入口	2	8.3%
JA玉幡支所	1	4.2%
甲府	1	4.2%
甲府駅	1	4.2%
甲府市上下水道局	1	4.2%
成島交番前	1	4.2%
南西中学校	1	4.2%
無回答	8	33.3%
合計	24	100.0%

【問4-1】利用したバスの時間帯（行き）

- 利用したバスの時間帯（行き）は、「7時台」が20.8%(5人)と最も高く、次いで「9時台」が16.7%(4人)と続いている。

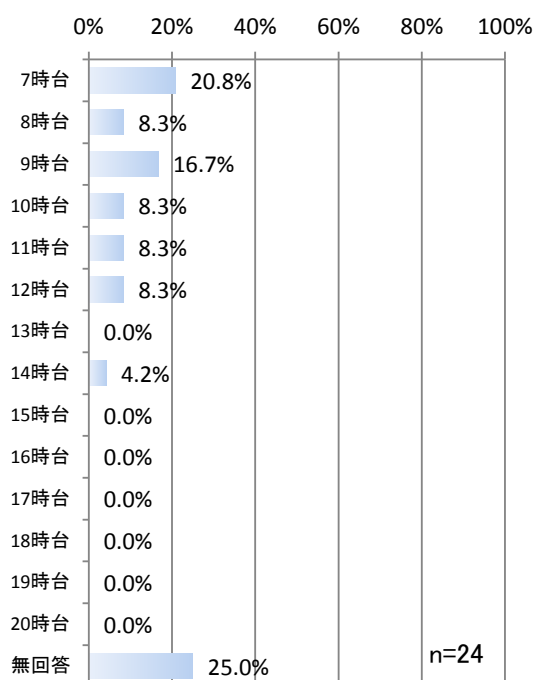


表 利用したバスの時間帯（行き）

	回答数	割合
7時台	5	20.8%
8時台	2	8.3%
9時台	4	16.7%
10時台	2	8.3%
11時台	2	8.3%
12時台	2	8.3%
13時台	0	0.0%
14時台	1	4.2%
15時台	0	0.0%
16時台	0	0.0%
17時台	0	0.0%
18時台	0	0.0%
19時台	0	0.0%
20時台	0	0.0%
無回答	6	25.0%
合計	24	100.0%

図 利用したバスの時間帯（行き）

【問4-2】利用したバスの時間帯（帰り）

- 利用したバスの時間帯（帰り）は、「12時台」が20.8%(5人)と最も高く、次いで「10時台」が16.7%(4人)と続いている。

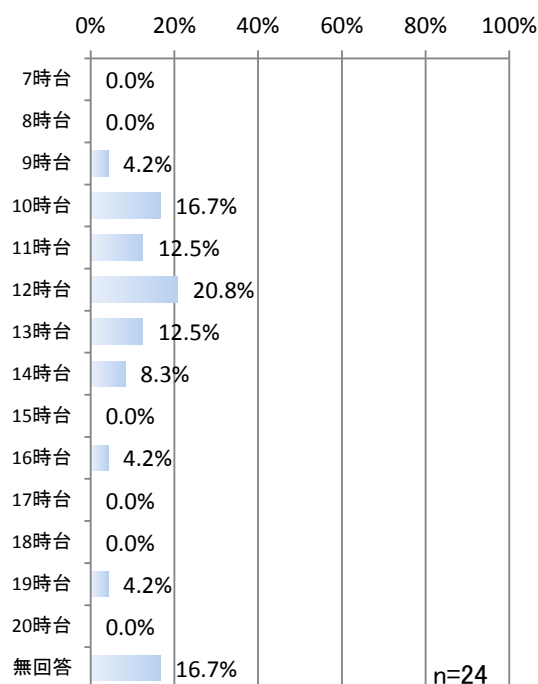


表 利用したバスの時間帯（帰り）

	回答数	割合
7時台	0	0.0%
8時台	0	0.0%
9時台	1	4.2%
10時台	4	16.7%
11時台	3	12.5%
12時台	5	20.8%
13時台	3	12.5%
14時台	2	8.3%
15時台	0	0.0%
16時台	1	4.2%
17時台	0	0.0%
18時台	0	0.0%
19時台	1	4.2%
20時台	0	0.0%
無回答	4	16.7%
合計	24	100.0%

図 利用したバスの時間帯（帰り）

【問5】 自宅から最寄り乗降場所（停留所）までの距離

- 自宅から最寄り乗降場所（停留所）までの距離は、「6～10分程度」が33.3%(8人)と最も高く、次いで「20分以上」が20.8%(5人)と続いている。

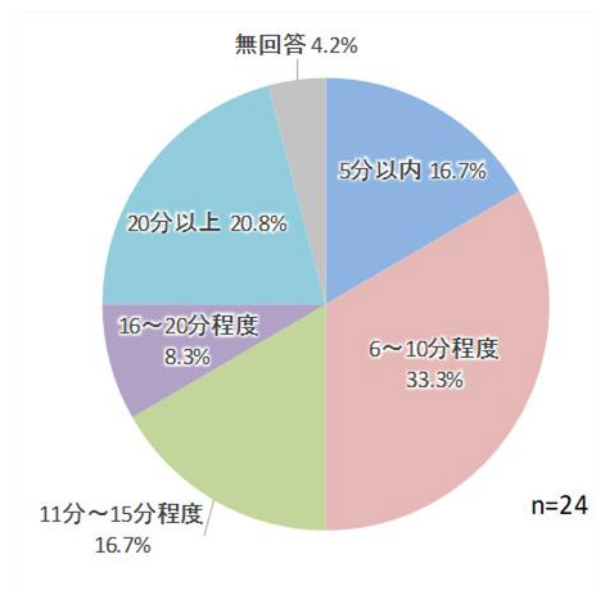


表 自宅から最寄り乗降場所（停留所）までの距離

	回答数	割合
5分以内	4	16.7%
6～10分程度	8	33.3%
11分～15分程度	4	16.7%
16～20分程度	2	8.3%
20分以上	5	20.8%
無回答	1	4.2%
合計	24	100.0%

図 自宅から最寄り乗降場所（停留所）までの距離

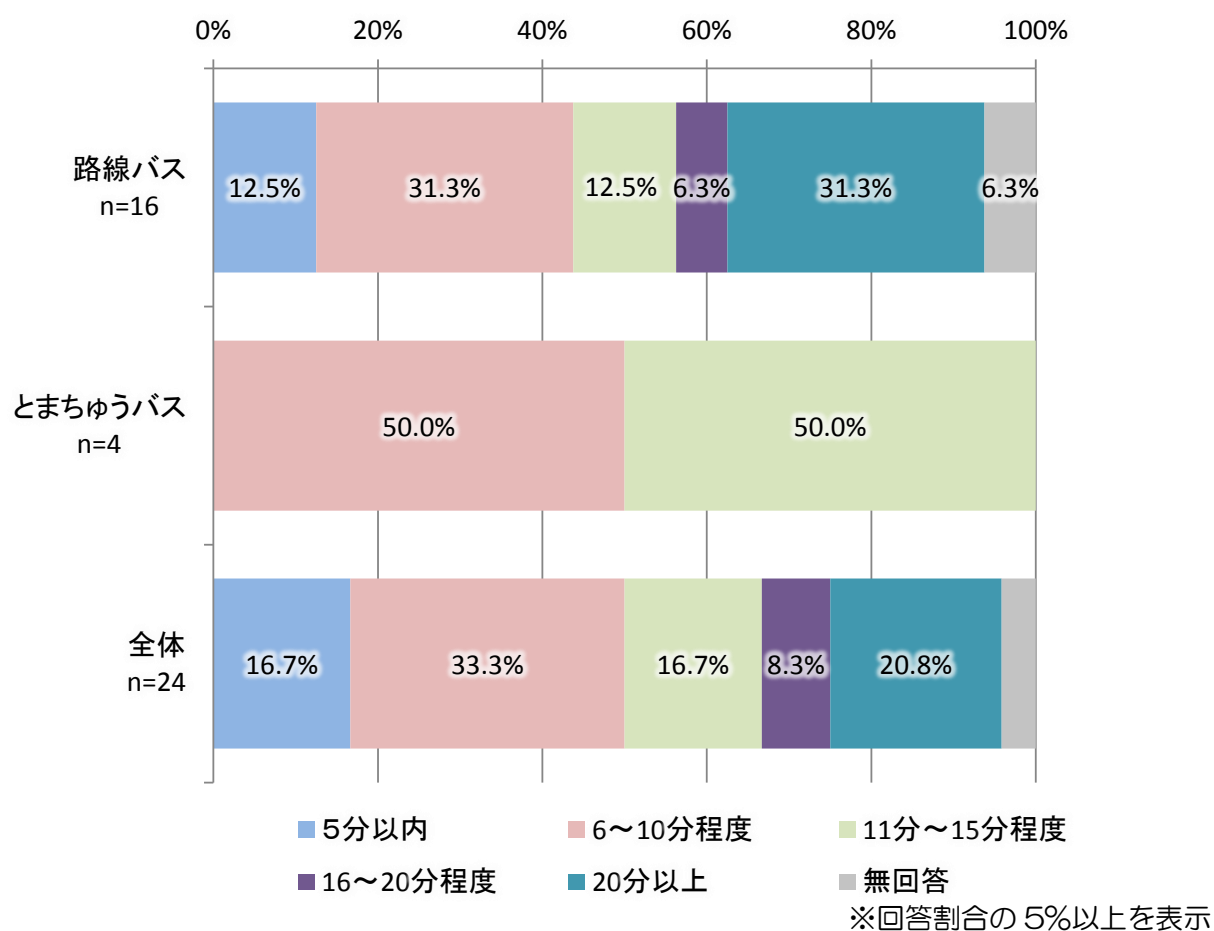


図 自宅から最寄り乗降場所（停留所）までの距離（路線別）

【問6】外出目的

- ・外出目的は、「通院」が45.8%(11人)と最も高く、次いで「買い物」が33.3%(8人)と続いている。

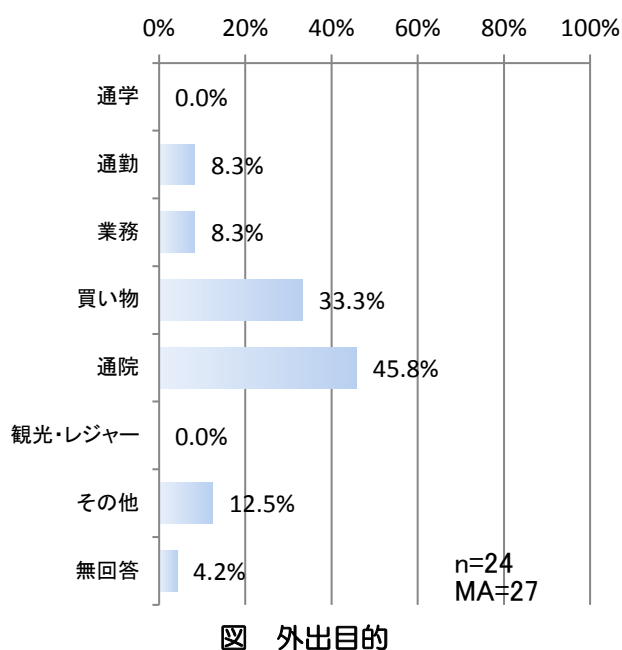


表 外出目的

	回答数	割合
通学	0	0.0%
通勤	2	8.3%
業務	2	8.3%
買い物	8	33.3%
通院	11	45.8%
観光・レジャー	0	0.0%
その他	3	12.5%
無回答	1	4.2%
合計	27	112.5%

<その他>

- 主人の見舞いと支払い
- マイナンバーカードが盗まれたので再発行手続きが必要な為
- 福祉公園コミュニティーセンター

表 外出目的（路線別）

	外出目的								
	通学	通勤	業務	買い物	通院	観光・レジャー	その他	無回答	合計
路線バス n=16	0.0%	12.5%	6.3%	18.8%	62.5%	0.0%	6.3%	0.0%	106.3%
とまちゆうバス n=4	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	25.0%	25.0%	100.0%
全体 n=24	0.0%	8.3%	8.3%	33.3%	45.8%	0.0%	12.5%	4.2%	112.5%

【問7】バスの利用頻度

- バスの利用頻度では、「年に数回」が25.0%(6人)と最も高くなっており、次いで「週に4～5回」「月に数回」がともに20.8%(5人)となっている。

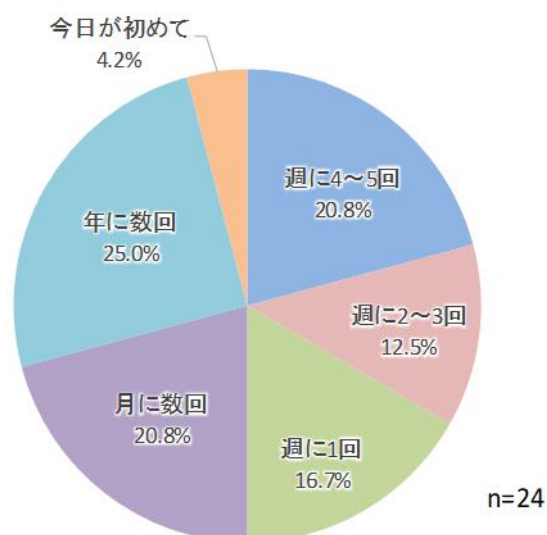
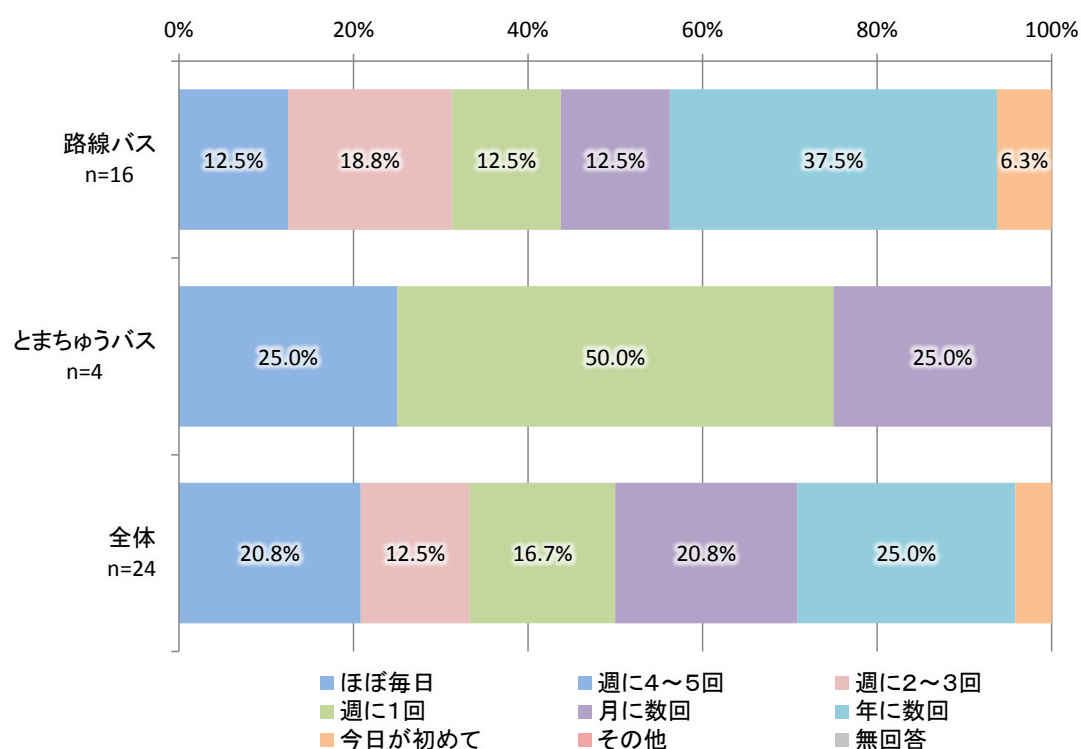


表 バスの利用頻度

	回答数	割合
ほぼ毎日	0	0.0%
週に4～5回	5	20.8%
週に2～3回	3	12.5%
週に1回	4	16.7%
月に数回	5	20.8%
年に数回	6	25.0%
今日が初めて	1	4.2%
その他	0	0.0%
無回答	0	0.0%
合計	24	100.0%

図 バスの利用頻度



※回答割合の5%以上を表示

図 バスの利用頻度（路線別）

【問8】バスが運行しなくなった場合の代替の移動手段

- バスが運行しなくなった場合の代替の移動手段は、「代わりの交通手段はない」が37.5%(9人)と最も高く、次いで「タクシー」が20.8%(5人)と続いている。

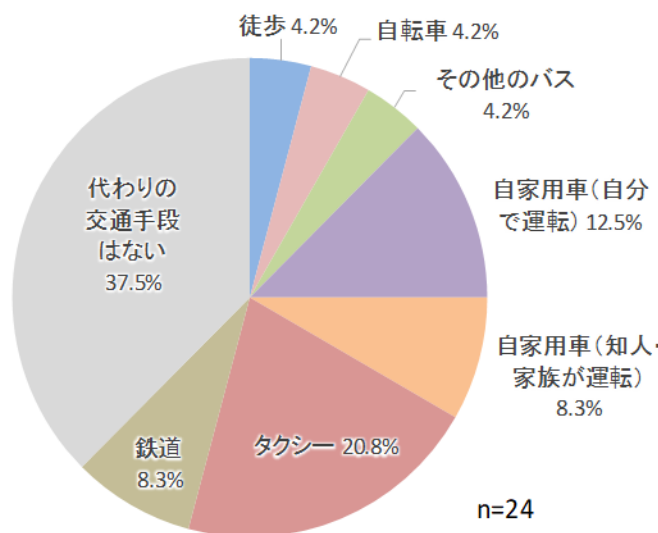
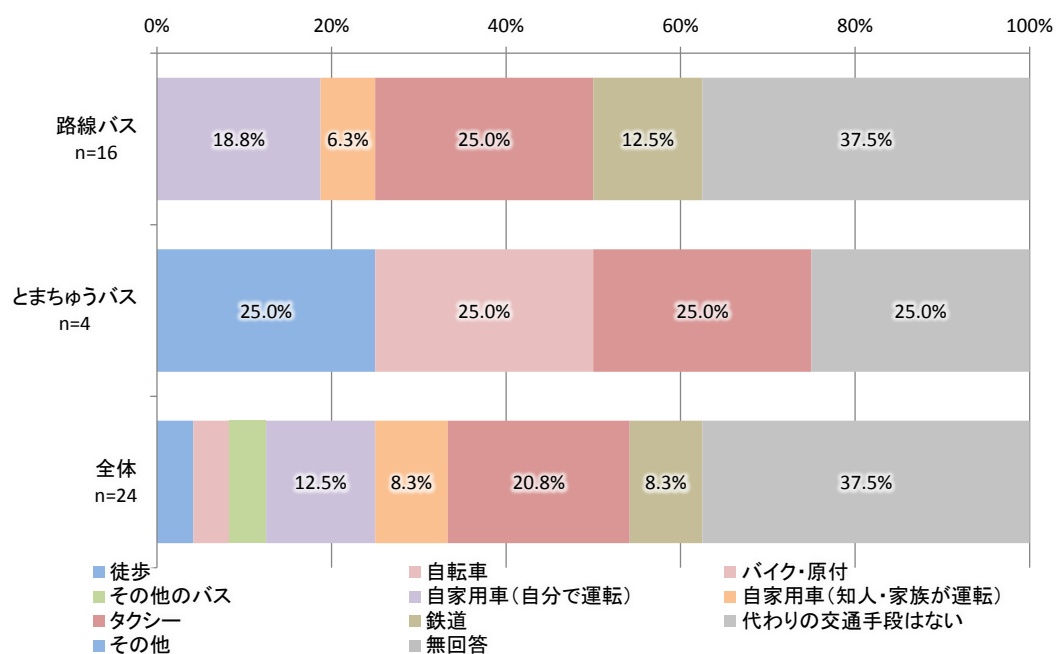


図 代替の移動手段

表 代替の移動手段

	回答数	割合
徒歩	1	4.2%
自転車	1	4.2%
バイク・原付	0	0.0%
その他のバス	1	4.2%
自家用車(自分で運転)	3	12.5%
自家用車(知人・家族が運転)	2	8.3%
タクシー	5	20.8%
鉄道	2	8.3%
代わりの交通手段はない	9	37.5%
無回答	0	0.0%
合計	24	100.0%



※回答割合の5%以上を表示

図 代替の移動手段（路線別）

4-3 バス路線の満足度

- ・満足度の高い項目としては、「運行ルート」「運賃の安さ」がある。
- ・一方で、満足度の低い項目としては、「運行本数」が最も多く約 6 割以上が不満としている。その他、「定時性」「待合環境の快適さ」についても不満の割合が高い。

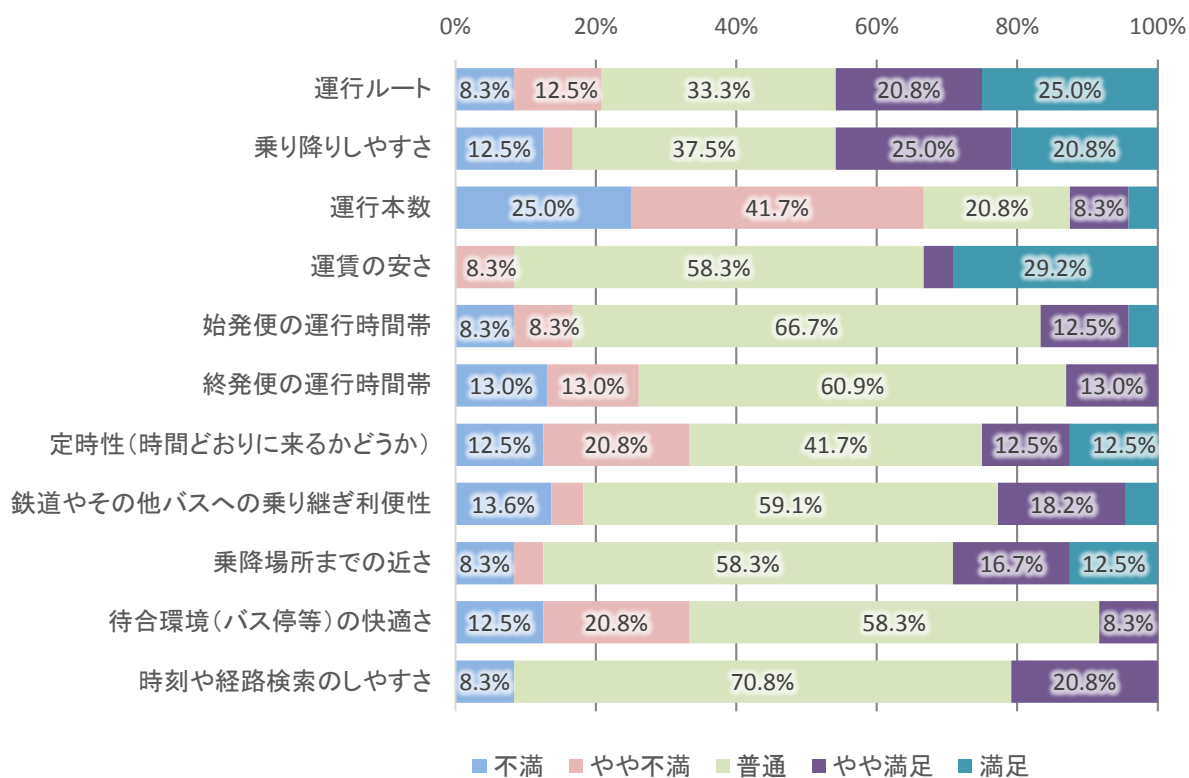


図 バス路線の満足度

※無回答を除く
※回答割合の 5%以上を表示

表 バス路線の満足度

	不満	やや不満	普通	やや満足	満足	合計
運行ルート	2 8.3%	3 12.5%	8 33.3%	5 20.8%	6 25.0%	24 100.0%
乗り降りしやすさ	3 12.5%	1 4.2%	9 37.5%	6 25.0%	5 20.8%	24 100.0%
運行本数	6 25.0%	10 41.7%	5 20.8%	2 8.3%	1 4.2%	24 100.0%
運賃の安さ	0 0.0%	2 8.3%	14 58.3%	1 4.2%	7 29.2%	24 100.0%
始発便の運行時間帯	2 8.3%	2 8.3%	16 66.7%	3 12.5%	1 4.2%	24 100.0%
終発便の運行時間帯	3 13.0%	3 13.0%	14 60.9%	3 13.0%	0 0.0%	23 100.0%
定時性 (時間どおりに来るかどうか)	3 12.5%	5 20.8%	10 41.7%	3 12.5%	3 12.5%	24 100.0%
鉄道やその他バスへの 乗り継ぎ利便性	3 13.6%	1 4.5%	13 59.1%	4 18.2%	1 4.5%	22 100.0%
乗降場所までの近さ	2 8.3%	1 4.2%	14 58.3%	4 16.7%	3 12.5%	24 100.0%
待合環境(バス停等)の快適さ	3 12.5%	5 20.8%	14 58.3%	2 8.3%	0 0.0%	24 100.0%
時刻や経路検索のしやすさ	2 8.3%	0 0.0%	17 70.8%	5 20.8%	0 0.0%	24 100.0%

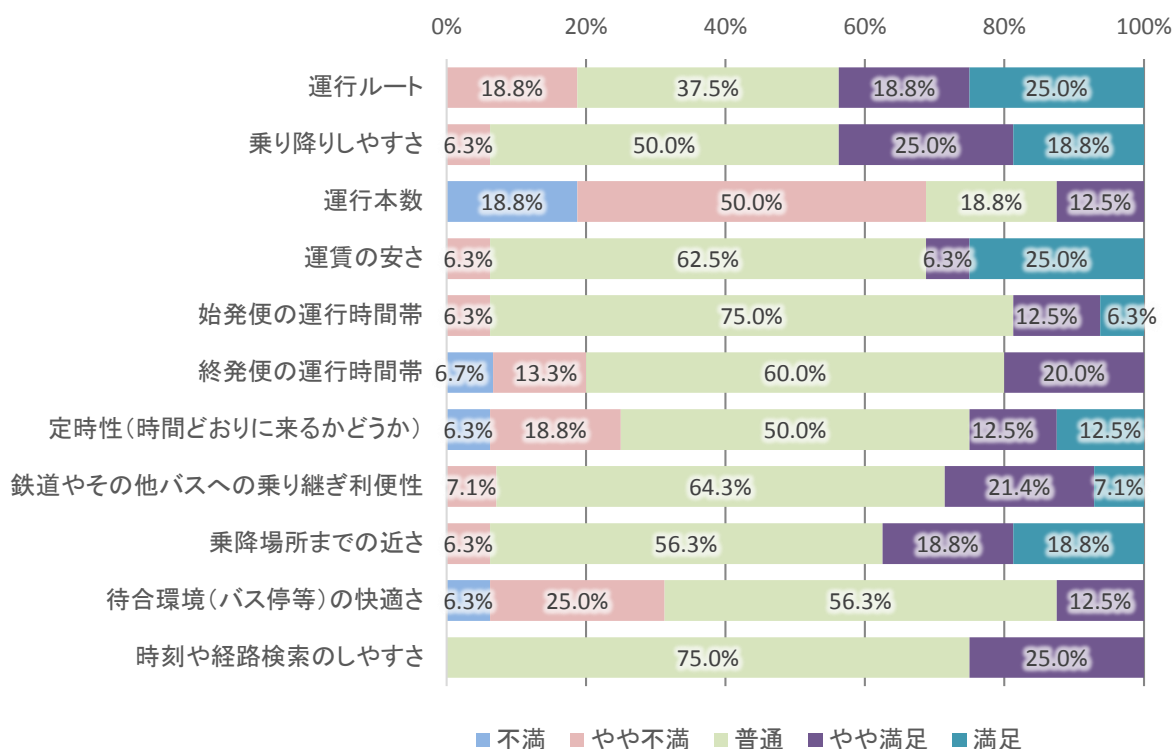
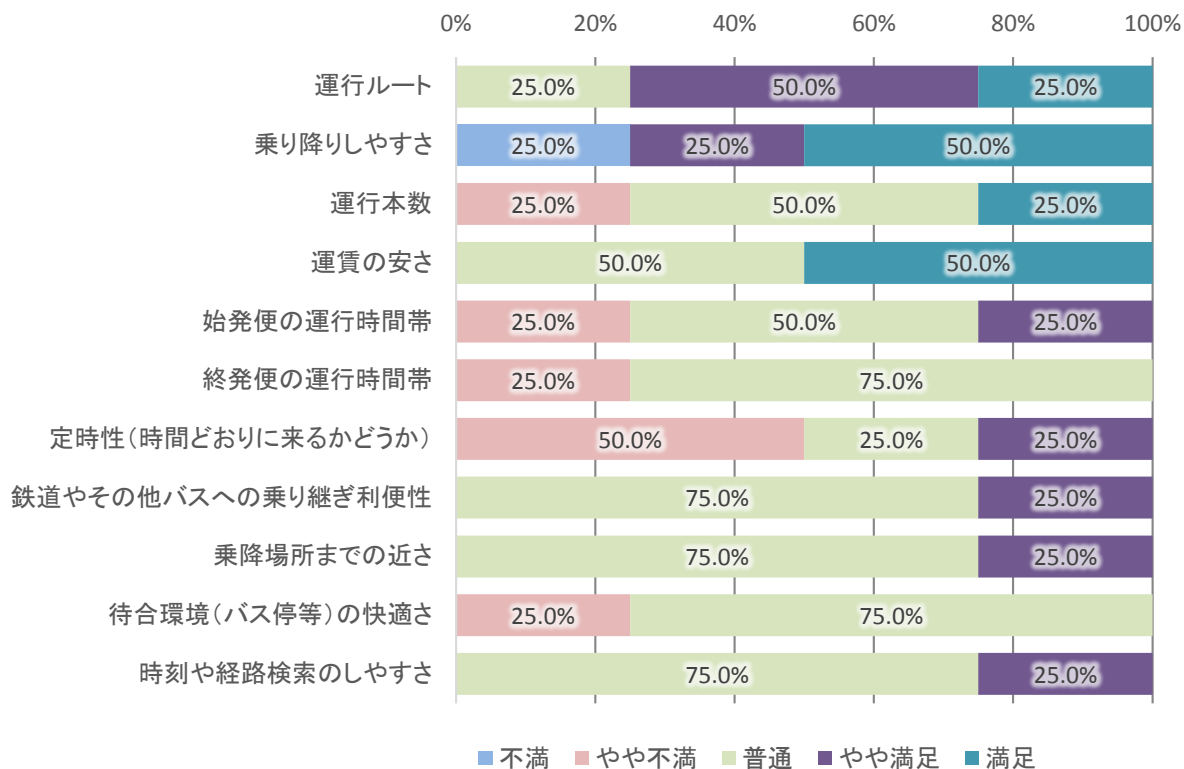


図 バス路線の満足度（路線バス） ※無回答を除く
※回答割合の5%以上を表示

表 バス路線の満足度（路線バス）

	不満	やや不満	普通	やや満足	満足	合計
運行ルート	0 0.0%	3 18.8%	6 37.5%	3 18.8%	4 25.0%	16 100.0%
乗り降りしやすさ	0 0.0%	1 6.3%	8 50.0%	4 25.0%	3 18.8%	16 100.0%
運行本数	3 18.8%	8 50.0%	3 18.8%	2 12.5%	0 0.0%	16 100.0%
運賃の安さ	0 0.0%	1 6.3%	10 62.5%	1 6.3%	4 25.0%	16 100.0%
始発便の運行時間帯	0 0.0%	1 6.3%	12 75.0%	2 12.5%	1 6.3%	16 100.0%
終発便の運行時間帯	1 6.7%	2 13.3%	9 60.0%	3 20.0%	0 0.0%	15 100.0%
定時性 (時間どおりに来るかどうか)	1 6.3%	3 18.8%	8 50.0%	2 12.5%	2 12.5%	16 100.0%
鉄道やその他バスへの 乗り継ぎ利便性	0 0.0%	1 7.1%	9 64.3%	3 21.4%	1 7.1%	14 100.0%
乗降場所までの近さ	0 0.0%	1 6.3%	9 56.3%	3 18.8%	3 18.8%	16 100.0%
待合環境(バス停等)の快適さ	1 6.3%	4 25.0%	9 56.3%	2 12.5%	0 0.0%	16 100.0%
時刻や経路検索のしやすさ	0 0.0%	0 0.0%	12 75.0%	4 25.0%	0 0.0%	16 100.0%



※無回答を除く
※回答割合の5%以上を表示

図 バス路線の満足度(とまチュウバス)

表 バス路線の満足度(とまチュウバス)

	不満	やや不満	普通	やや満足	満足	合計
運行ルート	0	0	1	2	1	4
	0.0%	0.0%	25.0%	50.0%	25.0%	100.0%
乗り降りしやすさ	1	0	0	1	2	4
	25.0%	0.0%	0.0%	25.0%	50.0%	100.0%
運行本数	0	1	2	0	1	4
	0.0%	25.0%	50.0%	0.0%	25.0%	100.0%
運賃の安さ	0	0	2	0	2	4
	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	50.0%	100.0%
始発便の運行時間帯	0	1	2	1	0	4
	0.0%	25.0%	50.0%	25.0%	0.0%	100.0%
終発便の運行時間帯	0	1	3	0	0	4
	0.0%	25.0%	75.0%	0.0%	0.0%	100.0%
定時性 (時間どおりに来るかどうか)	0	2	1	1	0	4
	0.0%	50.0%	25.0%	25.0%	0.0%	100.0%
鉄道やその他バスへの 乗り継ぎ利便性	0	0	3	1	0	4
	0.0%	0.0%	75.0%	25.0%	0.0%	100.0%
乗降場所までの近さ	0	0	3	1	0	4
	0.0%	0.0%	75.0%	25.0%	0.0%	100.0%
待合環境(バス停等)の快適さ	0	1	3	0	0	4
	0.0%	25.0%	75.0%	0.0%	0.0%	100.0%
時刻や経路検索のしやすさ	0	0	3	1	0	4
	0.0%	0.0%	75.0%	25.0%	0.0%	100.0%

4-4 バス路線において重視する項目

- 回答結果を元に重要度を数値化した。「1 番重要」と回答した場合を 3 ポイント、「2 番目に重要」と回答した場合を 2 ポイント、「3 番目に重要」と回答した場合を 1 ポイントとした。
- 重視する項目としては「運行本数（44 ポイント）」「運行ルート（23 ポイント）」「定時性（15 ポイント）」「運賃の安さ（13 ポイント）」であった。
- 反対に、重視しない項目としては「時刻や経路検索のしやすさ」「待合環境の快適さ」がであった。

単位：ポイント

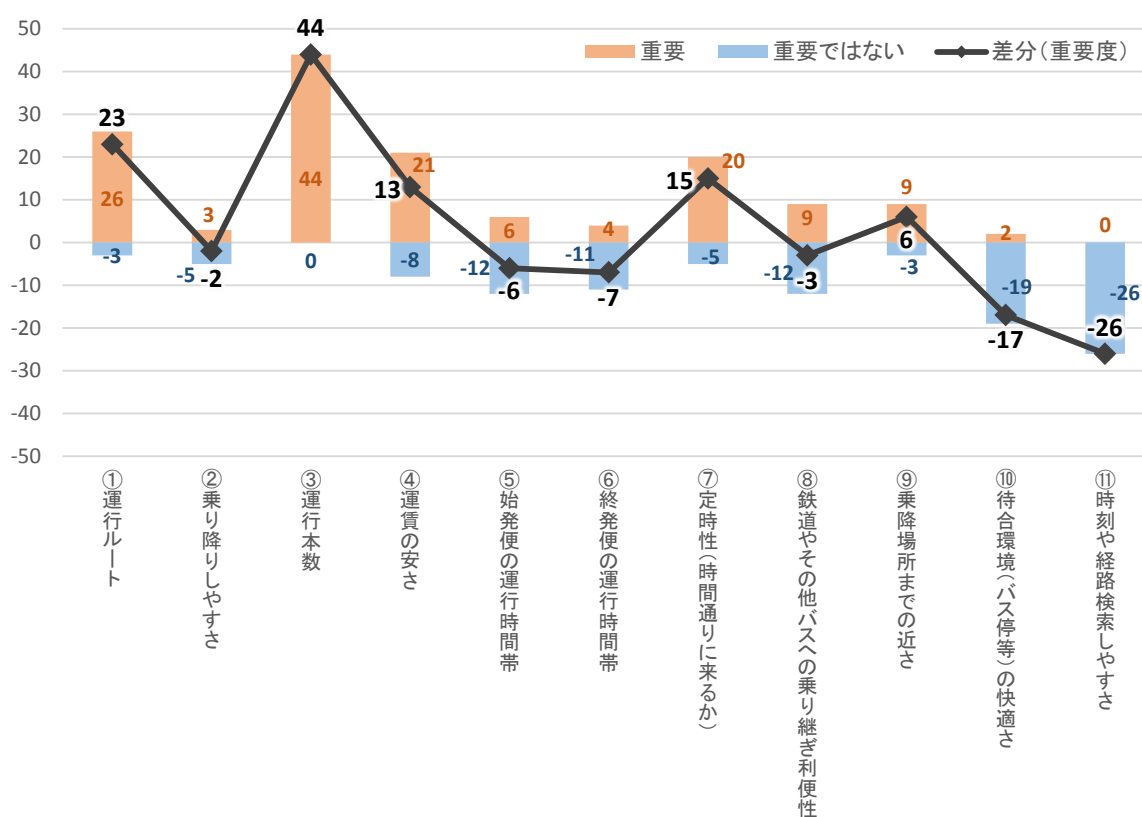


図 バス路線において重視する項目（全体）

単位:ポイント

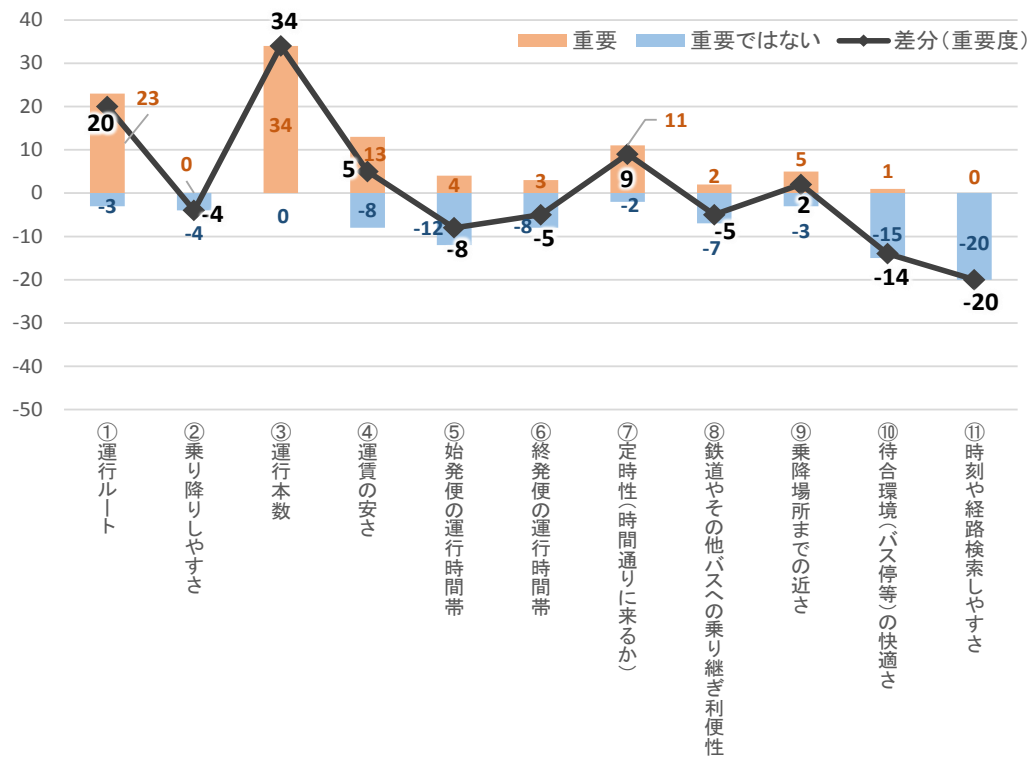


図 バス路線において重視する項目(路線バス利用者)

単位:ポイント

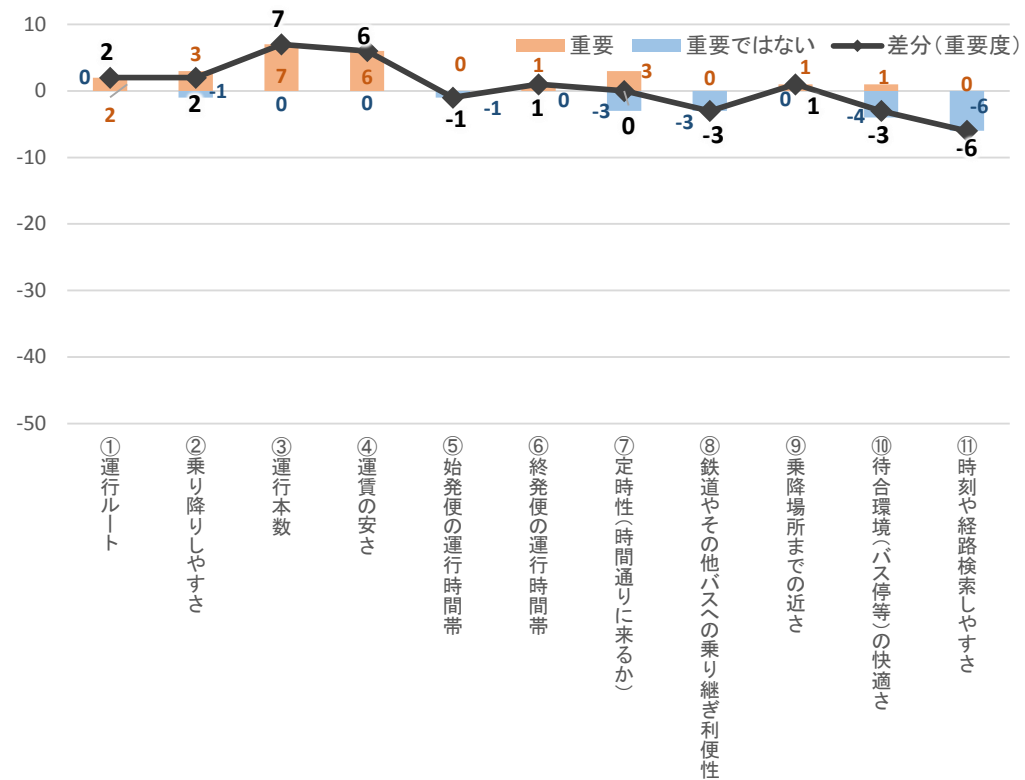


図 バス路線において重視する項目(とまチュウバス利用者)

4-5 自由意見

- 自由意見の記入者数は9人。自由意見の詳細は下記のとおりとなっている。
- ※記載内容は原文のまま

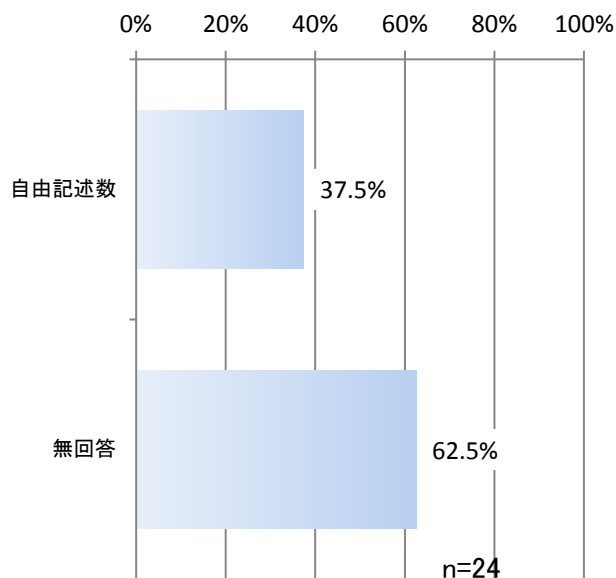


表 自由意見数

	回答数	割合
自由記述数	9	37.5%
無回答	15	62.5%
合計	24	100.0%

図 自由意見数

<自由意見>

■路線バス利用者

- 料金を均一にして欲しい。
- バスの運行本数を増やして欲しい。
- 病院路線の運行本数を減らさないで欲しい。
- 時々、一番前の座席に運転手さんの荷物が置いてあり、座れないことがある。名札も掲示されていないので、名前も分からない。
- バスの降り口(運賃箱横の通路)が狭いので、荷物が多い時に通りづらい。
- バスが運行しているおかげで、とても助かっている。
- 始発、終発便は減らさないでもらえると助かる。

■とまチュウバス利用者

- もっと運行本数を増やして欲しい。
- 私は免許返納者（81才）。運転経歴証明書でトマチュウバスに乗って温泉に行き、身体への健康作りにチャレンジしている。トマチュウバスに乗ると運転手様が明るいので1日の活力を頂いている。又定時性を守る為に努力してくれている。この幸せな時間が長く続くことを祈っている。
- バスに乗るのは買い物に行くお年寄りばかり、荷物が多くなり乗り降りが大変なので低く乗れるバスがいいと思う。お願いいたします。

■利用路線不明

- 時間通りくる。
- 時間通りくる、つく。